



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月29日

上場会社名 日本精化株式会社

上場取引所 東

コード番号 4362 URL <http://www.nipponseika.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 矢野 進

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長兼経理部長 (氏名) 深瀬 真一

TEL 06-6231-4781

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日

平成26年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	12,735	13.3	1,001	33.7	1,099	24.8	693	36.1
26年3月期第2四半期	11,236	△3.9	748	△1.3	881	13.5	509	7.4

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 1,139百万円 (2.9%) 26年3月期第2四半期 1,107百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	29.20	—
26年3月期第2四半期	21.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	34,734	28,290	79.3
26年3月期	33,860	27,365	78.8

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 27,538百万円 26年3月期 26,674百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
27年3月期	—	10.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	6.0	2,000	26.3	2,200	15.4	1,400	23.9	58.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	25,372,447 株	26年3月期	25,372,447 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	1,623,274 株	26年3月期	1,622,991 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	23,749,338 株	26年3月期2Q	23,749,834 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による各種政策の効果により景気は緩やかに回復しつつあるものの、世界経済を巡る不確実性を背景とした景気の下振れリスクなど、依然として先行きは不透明な状況で推移してまいりました。

このような事業環境のなかで、当社グループは新製品上市による競争力の強化、新規テーマの獲得とその拡販に努めてまいりましたが、家庭用製品事業において、新規顧客の獲得などに注力したことにより売上高は増加いたしました。一方、工業用製品事業においては、「ラノリン」「コレステロール」の輸出、「医薬用リン脂質」などが増加したことにより、売上高、利益ともに増加いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は127億3千5百万円（前年同四半期比13.3%増）と増収となりました。また、利益面でも営業利益10億1百万円（同33.7%増）、経常利益10億9千9百万円（同24.8%増）、四半期純利益でも6億9千3百万円（同36.1%増）と増益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 工業用製品事業

当セグメントにおきましては、「ラノリン」「コレステロール」の輸出、「医薬用リン脂質」などが増加したことにより、売上高、利益ともに増加いたしました。この結果、売上高は94億9千2百万円（前年同四半期比16.3%増）、セグメント利益（営業利益）は7億2千7百万円（同38.6%増）となりました。

② 家庭用製品事業

当セグメントにおきましては、新規顧客の獲得などに注力したことにより売上高は増加いたしました。輸入原料相場や製品構成の影響などがあり利益は減少いたしました。この結果、売上高は27億4千4百万円（前年同四半期比3.0%増）、セグメント利益（営業利益）は1億9千万円（同6.1%減）となりました。

③ 不動産事業

当セグメントにおきましては、賃貸物件の収益が安定的に推移し、売上高、利益ともにほぼ横ばいとなりました。この結果、売上高は1億7千5百万円（前年同四半期比14.9%増）、セグメント利益（営業利益）は5千3百万円（同6.2%減）となりました。

④ その他の事業

当セグメントにおきましては、医薬品業界からの薬理・安全性試験の受託売上の増加により、売上高、利益ともに増加いたしました。この結果、売上高は3億2千3百万円（前年同四半期比24.9%増）、セグメント利益（営業利益）は2千9百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度（以下「前期」という。）比8億7千3百万円増加し、347億3千4百万円となりました。これは主として、現金及び預金の増加などにより流動資産が7億6千9百万円増加し、投資有価証券の増加などにより固定資産が1億3百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間の負債は、前期比5千万円減少し、64億4千4百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金の減少などにより流動負債が1億1千5百万円減少し、繰延税金負債の増加などにより固定負債が6千4百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間の純資産は、前期比9億2千4百万円増加し、282億9千万円となりました。これは主として、四半期純利益の計上6億9千3百万円及び配当金の支払い2億3千7百万円により株主資本が4億8千9百万円増加し、その他有価証券評価差額金の増加などによりその他の包括利益累計額が3億7千4百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年4月30日に公表した通期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成26年10月29日）公表の「第2四半期累計期間の連結業績予想数値と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の設定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が51,551千円減少し、利益剰余金が33,199千円増加しております。なお、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,082,739	5,520,723
受取手形及び売掛金	7,257,581	6,440,700
商品及び製品	2,454,780	2,217,840
販売用不動産	42,565	12,076
仕掛品	1,406,452	1,371,350
仕掛販売用不動産	38,501	42,656
原材料及び貯蔵品	1,562,523	1,920,149
繰延税金資産	192,464	206,643
その他	104,067	179,177
貸倒引当金	△10,749	△10,679
流動資産合計	17,130,926	17,900,638
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,841,515	3,742,491
機械装置及び運搬具(純額)	1,916,313	1,788,366
土地	3,906,943	3,906,943
その他(純額)	347,823	354,944
有形固定資産合計	10,012,595	9,792,745
無形固定資産	372,541	366,476
投資その他の資産		
投資有価証券	5,962,227	6,283,428
その他	382,503	390,847
投資その他の資産合計	6,344,731	6,674,276
固定資産合計	16,729,868	16,833,498
資産合計	33,860,795	34,734,136

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,158,199	3,048,084
未払金	434,520	393,707
未払法人税等	347,371	322,515
繰延税金負債	-	2,888
賞与引当金	378,464	424,446
役員賞与引当金	35,967	20,263
設備関係未払金	76,862	74,568
その他	420,454	449,714
流動負債合計	4,851,840	4,736,189
固定負債		
繰延税金負債	937,839	1,095,491
環境対策引当金	4,900	1,251
退職給付に係る負債	519,150	432,392
長期未払金	38,039	38,039
長期預り保証金	92,622	91,959
資産除去債務	26,230	26,230
その他	24,212	22,491
固定負債合計	1,642,994	1,707,854
負債合計	6,494,834	6,444,043
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,933,221	5,933,221
資本剰余金	6,803,362	6,803,362
利益剰余金	13,022,061	13,511,473
自己株式	△1,022,434	△1,022,630
株主資本合計	24,736,211	25,225,428
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,605,449	1,812,169
繰延ヘッジ損益	1,395	7,054
為替換算調整勘定	362,148	520,490
退職給付に係る調整累計額	△30,401	△26,185
その他の包括利益累計額合計	1,938,592	2,313,528
少数株主持分	691,156	751,136
純資産合計	27,365,960	28,290,092
負債純資産合計	33,860,795	34,734,136

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	11,236,773	12,735,963
売上原価	8,600,142	9,802,222
売上総利益	2,636,630	2,933,740
販売費及び一般管理費	1,887,764	1,932,521
営業利益	748,866	1,001,219
営業外収益		
受取利息	5,879	8,806
受取配当金	65,829	66,847
為替差益	35,752	5,858
雑収入	27,726	20,538
営業外収益合計	135,187	102,051
営業外費用		
支払利息	1,784	1,788
雑損失	1,033	1,568
営業外費用合計	2,817	3,356
経常利益	881,235	1,099,913
特別利益		
固定資産売却益	1,130	-
投資有価証券売却益	106,257	32
特別利益合計	107,388	32
特別損失		
固定資産売却損	-	175
固定資産除却損	255	2,545
訴訟関連損失	95,258	-
ゴルフ会員権評価損	-	1,300
特別損失合計	95,513	4,020
税金等調整前四半期純利益	893,110	1,095,925
法人税、住民税及び事業税	336,826	364,611
法人税等調整額	29,785	10,143
法人税等合計	366,612	374,754
少数株主損益調整前四半期純利益	526,498	721,170
少数株主利益	16,734	27,463
四半期純利益	509,763	693,707
少数株主利益	16,734	27,463
少数株主損益調整前四半期純利益	526,498	721,170
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	423,157	206,719
繰延ヘッジ損益	△6,154	6,269
為替換算調整勘定	163,769	201,390
退職給付に係る調整額	-	4,216
その他の包括利益合計	580,772	418,595
四半期包括利益	1,107,270	1,139,766
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,056,465	1,068,643
少数株主に係る四半期包括利益	50,804	71,122

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	893,110	1,095,925
減価償却費	543,654	493,496
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△33	△165
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△9,743	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	△35,206
受取利息及び受取配当金	△71,709	△75,654
支払利息	1,784	1,788
為替差損益(△は益)	△44,844	△8,036
投資有価証券売却損益(△は益)	△106,257	△32
有形固定資産除売却損益(△は益)	△875	2,720
ゴルフ会員権評価損	-	1,300
訴訟関連損失	95,258	-
売上債権の増減額(△は増加)	773,536	839,262
たな卸資産の増減額(△は増加)	△886,026	△25,150
預り保証金の増減額(△は減少)	544	△663
仕入債務の増減額(△は減少)	△558,511	△140,200
その他	75,603	△48,961
小計	705,492	2,100,422
利息及び配当金の受取額	72,067	75,657
利息の支払額	△1,784	△1,788
法人税等の支払額	△499,304	△390,956
訴訟関連損失の支払額	△95,258	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	181,212	1,783,335
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△14,573	△291,504
定期預金の払戻による収入	259,000	181,292
有形固定資産の取得による支出	△220,599	△166,200
有形固定資産の売却による収入	1,392	75
無形固定資産の取得による支出	△2,688	△1,200
投資有価証券の取得による支出	△9,362	△455
投資有価証券の売却による収入	126,482	282
貸付金の回収による収入	425	435
その他	-	△12,924
投資活動によるキャッシュ・フロー	140,076	△290,198
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△6,825	△5,728
配当金の支払額	△237,499	△237,494
少数株主への配当金の支払額	△10,486	△11,142
自己株式の取得による支出	△120	△195
財務活動によるキャッシュ・フロー	△254,931	△254,561
現金及び現金同等物に係る換算差額	20,760	33,732
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	87,118	1,272,306
現金及び現金同等物の期首残高	1,181,346	3,208,109
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,268,465	4,480,416

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額(注)
	工業用製品 事業	家庭用製品 事業	不動産 事業	その他の 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,159,299	2,665,565	152,873	259,035	11,236,773	—	11,236,773
セグメント間の内部 売上高又は振替高	59,580	29,358	16,984	400	106,323	△106,323	—
計	8,218,879	2,694,923	169,857	259,435	11,343,096	△106,323	11,236,773
セグメント利益 又は損失(△)	525,091	202,560	56,852	△35,638	748,866	—	748,866

(注) セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額(注)
	工業用製品 事業	家庭用製品 事業	不動産 事業	その他の 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,492,172	2,744,681	175,667	323,441	12,735,963	—	12,735,963
セグメント間の内部 売上高又は振替高	74,218	27,462	17,074	—	118,755	△118,755	—
計	9,566,391	2,772,143	192,742	323,441	12,854,718	△118,755	12,735,963
セグメント利益	727,933	190,168	53,346	29,770	1,001,219	—	1,001,219

(注) セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より退職給付債務及び勤務費用の計算方法を変更したことに伴い、事業セグメントの退職給付債務及び勤務費用の計算方法、割引率の設定方法を同様に變更しております。

なお、当該変更が損益に与える影響は軽微であります。